

2024年度第1回支部集会【九州・沖縄支部】 開催報告

主 催：公益社団法人日本語教育学会
開 催 日：2024年7月20日（土）10:00-16:00
会 場：福岡県中小企業振興センター
参加人数：49名（会員49名）

2024年度第1回支部集会【九州・沖縄支部】を7月20日（土）に福岡県中小企業振興センター（福岡県福岡市）にて開催しました。午前「口頭発表」3件、午後「ポスター発表」6件、「交流ひろば」8件を対面で実施しました。

午前の部の口頭発表において、深江新太郎氏（九州大学大学院生）による「地方公共団体と企業が費用分担する日本語教室の開設プロセス」、鹿嶋恵氏（崇城大学）、西村史子氏（ワイカト大学）による「日常談話における「こう」の多義性と意味・機能」、小川佳子氏（大阪大学）、樋口尊子氏（大阪樟蔭女子大学）による「地域の日本語指導体制づくりをめざした小学校と日本語教育の連携」の3件の発表が行われました。



口頭発表終了後、13:00～14:30にポスター発表が6件、14:00～15:30に「交流ひろば」8件の出展がありました。

実施後のアンケートは自由記述形式で行い、全体的に概ね「満足」の回答をいただきました。昨年度のアンケートでは、ポスター発表と「交流ひろば」が同時時間帯に行われたことについて複数ご指摘をいただいたため、「交流ひろば」は一時間遅く開始しました。30分間は同時実施でしたが、それについての指摘はありませんでした。また、昨年度は79名の参加で、今回は49名となりました。参加人数は減りましたが、アンケートの中で「すべてのブースに参加できた」、「少なく感じたが、じっくり話すことができました」等の感想をいただきました。

今回、公益財団法人の福岡県中小企業振興センターを会場としまして、会場設営、マネジメント、緊急対応、撤収等をセンターのスタッフから手厚くサポートがあり、支部活動委員としてはハード面での負担はかなり軽減されたという実感がありました。

本集会は、参加者の交流の場、または再会を喜ぶ場となっていることに改めて開催意義を共有することができました。この場を借りて、ご参加くださった皆様、そしてご協力くださった関係者の皆様に心より感謝いたします。

（報告者 支部活動委員：新城直樹、多田美有紀、
九州・沖縄支部運営協力：鷹野恵、橋本直幸）

